

使1章8節 しかし、聖霊があなたがたの上に臨むとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリアの全土、さらに地の果てまで、わたしの証人となります。」

神様は Remnant に、地の果てまで証人になると言われました。神様の永遠の福音の遺産を残す見張り人として呼ばれたのです。それなら、Remnant の地の果てはどこでしょうか。

1つ目、イスラエルの回復です。神様はイスラエルに福音を先に与えてくださいました。イスラエルを強大国の間に置いて、強大国の人々に福音を伝えるようにされました。しかし、イスラエルは福音を伝えませんでした。それゆえ、神様は237か国5千種族がいる強大国であるエジプトとバビロン、ローマに、イスラエルを奴隷、捕虜、属国として送られました。2つ目、237か国、強大国への伝道を回復しましょう。昔から強大国は戦争だけします。その戦争で周辺国を奴隷、捕虜、属国にしてきました。しかし、本当の問題は、目に見えないサタンの奴隷になっていることです。今は経済戦争ですが、これからは、宗教戦争が起こるでしょう。いまは強大国を生かす伝道運動を回復する必要があります。3つ目、5千種族伝道を回復しましょう。昔から5千種族はすべて奴隷にされました。これからは5千種族が主役になる時代が来るでしょう。これが地の果てです。

Remnant はイエス様が言われた地の果てを見つけて、自分だけの地の果ても見つけましょう。

神様、神様の永遠の遺産、地の果てを見て、私だけの地の果てを見つける

Remnant になりますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

ピリ1章1~11節 私たちの父なる神と主イエス・キリストから、恵みと平安があなたがたにありますように。(2)

何もなかった初代教会の人々に、イエス様は福音の力とそれを味わう祈りの力を与えてくださいました。そして、力を受けて地の果てまで証人として立ててくださいました。世界福音化する Remnant は、祈りの奥義を知って*巡礼者の祈りを始めましょう。

1つ目、いつもあなたがたのために祈っていますと言ったパウロは、24祈りを味わっていました。Remnant は、朝に私を生かす祈り、昼には人を生かす祈り、夜には答えを受ける祈りを始めましょう。それだけしていても、危機のときに答えを受ける機会の中に行くことができます。2つ目、そうしていると、神様が願われる、大切なことを見分けることができます。そのとき、25祈りの答えを味わうことができます。集中する時間に、脳、霊、からだが生かされ、祈るときに*御座の力が臨んで神の国と神の国のことが成し遂げられます。3つ目、そのとき、ほかの人のために祈る、とりなしの祈りをするすることができます。とりなしの祈りは、永遠の答えとつながります。牧師先生と私の現場の友だちのために祈るとき、*御座と通じて世界福音化が起こります。

今日、短くても祈りの時間を回復して、すべてのことを回復しましょう。237、5千種族を生かす Remnant は、福音の力を味わう祈りの時間を一度でも持ってみましょう!

*巡礼者：神の国に希望をもって旅人のような生活を送る信徒のことです。

*御座：王が座る座、すなわち、目には見えないのですが、万物を治めておられる神様の統治を意味します。

神様、福音の力を味わって証人となるように、24時祈りを体験させてください。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

ピリ1章12~21節 さて、兄弟たち。私の身に起こったことが、かえって福音の前進に役立ったことを知ってほしいのです。(12)

Remnantは巡礼者の旅程を進みます。旅程を進んでいくと、さまざまな難しいこともあります。そのとき、キリストがくださった御座のやぐらが建つのです。これを24時祈りで味わいましょう。そのとき、重要な祝福が確認できます。

1つ目、目に見えないのですが、聖霊が導いてくださいます。パウロは聖霊が導かれることを知っていたので、断食して祈りました。道がふさがったとき、あきらめないで神様がなされることを続けて質問しました。また、いつも始めるときは聖霊がどのように導かれるのかを探しました。2つ目、聖霊は常に働いておられます。そのために、私と人を生かす祈り、力を受ける祈りを味わいましょう。そのとき、暗闇が砕かれて、医師が治すことができない病気が癒やされます。また、未来が生かされることが起こります。3つ目、聖霊の美が必ずできます。パウロはローマも見なければならぬという契約だけを握って会堂に入り、まことの答えである神の国について教えました。その中から、世界福音化するRemnantが出てきました。

問題や危機があるとき、Remnantの小さな選択が100年の答えにつながります。そのとき、Remnantは計算するのではなく、神様との関係を先に見て、大胆に福音を伝えるように祈りましょう。

神様、巡礼者として私が行くすべての所に、神様が働かれたことを確認できますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

2024. 11. 03. 2部

創37章1~11節 再びヨセフは別の夢を見て、それを兄たちに話した。彼は、「また夢を見ました。見ると、太陽と月と十一の星が私を伏し拝んでいました」と言った。(9)

Remnantは、世の中は大きくて、自分は小さいと思うことがあるかもしれませんが。Remnantへの計画は、神様が持っておられます。勉強や未来を心配するより、神様が与えてくださったタラントを見つけましょう。Remnantと*TCKは、どんな力を持てば良いのでしょうか。Remnant7人の中のヨセフを通して見てみましょう!

1つ目、ヨセフは夢に出てくるほど、神様がくださった世界福音化を心に込めました。それがやぐらになったのです。2つ目、ヨセフは現場で絶対やぐらを見ました。奴隷として行ったとき、監獄に入った時も多くの苦しみがありました。しかし、ヨセフは祈りの中で、すべてのことの中に神様が備えられたことを発見しました。3つ目、道しるべになる絶対やぐらを建てました。ポティファルとの出会い、官長との出会い、ファラオとの出会いが、すべて世界福音化に進む道しるべになりました。ヨセフは未来を知らずに行ったのですが、絶対やぐらが建てられるように祈る時間を持ちました。そして、道しるべを確認しました。

Remnantはヨセフのように契約を持って現場でビジョンを確認しましょう。それでこそ、未信者が夢見る夢ではなく、神様が願われる夢を正確に発見することができます。神様が備えられたことを確認する祈りの時間を少しだけでも持ってみましょう!

*TCK: Third Culture Kidの略字で、親の文化とは別の国で育った子どものこと言います。
*ビジョン: 神様がくださった未来の目標と計画を見ることです。神様が時代と世界、家庭の苦しみの中で発見させてくださる特別な計画のことです。

神様、ヨセフのように神様が願われる夢を契約の中で発見できますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

2024. 11. 09. レムナントと TCK 伝道学

さんみいったい かみさま ちから
三位一体の神様の力

使1章1、3、8節 しかし、聖霊があなたがたの上に臨むとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリアの全土、さらに地の果てまで、わたしの証人となります。(8)

三位一体の神様は、今、聖霊で私たちとともにおられます。今、御座の力で私たちの祈りに答えてくださっています。ですから、Remnantは朝、昼、夜に祈る時間を必ず持ちましょう。朝にはゆっくり呼吸して、私のからだと脳、たましいを生かします。昼にはすべてを祈りに変えて、現場を生かす祈りをします。夜には、今日一日あったことに答えを受けて、力を受ける時間を持ちます。このように、福音によって正しい祈りをしていれば、三つの答えが与えられます。

1つ目、創造のみことばが成就します。神様はみことばで天地を創造されました。エゼキエル37章を見れば、みことばを預言するとき、干からびた骨が生き返りました。2つ目、祈りの答えの力が現れます。助けて守って恵みを与えてくださる助け主聖霊が私と永遠とともにおられます。すべてのことを悟らせてくださり、永遠に私を導いてくださると言われました。聖霊に満たされれば、力を受けます。3つ目、救いの働きを成し遂げられる神様の力が現れます。正しい祈りをするとき、神様は私たちに世界宣教の門を開いてくださいます。

Remnantは、ほかのことをするのではなく、イエス様が教えられたことをしましょう。私と現場、世の中を生かす短い祈りをしてみましょう！

神様、朝、昼、夜の祈りの中で、三位一体の神様の力を確認できますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

すがた も
しもべの姿を持ったキリスト

ピリ2章1~11節 キリストは、神の御姿であられるのに、神としてのあり方を捨てられないとは考えず、(6)

Remnantは苦しいことや難しいことにあうことがあります。そのとき、みことばを握って危機を最高の祝福にしましょう。激しい苦しみの前では、もっと大きな神様の計画を見つけるのです。神様はその証拠を聖書に記録してくださっています。危機を最高の祝福に変える答えは何でしょうか。

1つ目、わがわいと人生の解決者として来られたキリストです。すべてのわがわいをなくすために、キリストが苦しみを受けられました。この事実を信じる瞬間、運命が完全に変わって、私の人生の方向が変わります。2つ目、私たちの主人として来られたキリストです。キリストが私の主人になるとき、身分と権威が回復します。ヨハネ1章12節に「しかし、この方を受け入れた人々、すなわち、その名を信じた人々には、神の子どもとなる特権をお与えになった。」とされています。神様がくださった力と権威が回復します。3つ目、私の主人であるキリストです。キリストが私の人生を動かされるようにするのです。キリストが天と地のすべての権威を持って私たちとともにおられます。それゆえ、私たちはあらゆる国の人々に行くことができます。

みことばの中で決断すれば、決断したとおりの答えが与えられ始めます。Remnantは、世界福音化を神様がどのようになさるのかと、みことばの中で質問し続けましょう！

神様、難しいことの中で神様の契約を発見して決断する最高の祝福を味わいますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン